

令和4年6月27日

滝沢市議会議長 日向 清一 様

滝沢市議会議員 菅野 福雄

政務活動（調査研究・~~研修~~・要請陳情等）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第9条に規定する使途基準に基づき、政務活動（調査研究・~~研修~~・要請陳情等）を実施したので、報告します。

記

1 期日

令和4年5月30日（月） から 令和4年5月31日（火） まで

2 活動場所

- ① 陸前高田市
- ② 宮古市

3 活動内容

別紙のとおり

# 政務活動シート

調査主体:無所属 菅野 福雄

調査項目名称	調査研究(視察含む) ・ 研修 ・ 要請陳情等
活動の理由 及び その目的	東日本大震災から11年が経過したが、未だ復興途上にある陸前高田市と宮古市の現状を調査研究を行い、本市の今後の防災等の政策に役立てようとするものである。
活動概要	<ul style="list-style-type: none"><li>●実施日 令和4年5月30日～5月31日</li><li>●場 所 陸前高田市役所・復興記念公園、イーストピア宮古、宮古市役所、市民交流センター、保健センター、宮古市地域創成センター</li><li>●内 容 施設見学、担当者説明</li></ul>
活動成果	<ul style="list-style-type: none"><li>●特記事項 陸前高田市役所の建設場所は、複数の案があったが、市の中心地に近い場所として旧小学校跡に建設された。これは、国からの補助金によって建てられ、4階建て旧庁舎の面積に近いものに制限され、土地の面積が小さいことから7階建てとなった。災害時に行政機能を継続するために電気や水道などのライフライン対応が充実し、庁舎棟の屋上にある非常用発電機は連続240時間の運転が可能であるとのことであった。 一方、宮古市の新庁舎は、市消防本部の北側、鉄筋コンクリートの5階建てであり、保健センターと市民交流センターが併設されている。そこから宮古駅に通じる道橋があり乗降客が駅の改札口に行くことができる。直接商店街にも行くことができる通路もあり、市民に便利な作りとなっていた。</li><li>●所感等 陸前高田市は、東日本大震災で市役所が全壊し、職員111人が犠牲となった。被災経験を踏まえ、新市庁舎はBCP対応で作られており、ライフライン対応の充実など、工夫が施されている。職員の安全と業務の継続を考え、市民の避難場所にもなるものと思った。 一方、宮古市は、市庁舎のほか、保健センター、市民交流センター等存在する複合センターである。交流センターの多目的ホールは、多種類のイベントに対応できる作りになっている。宮古駅や商店街へとつながる通路など、今までの発想とは異なり、斬新な設計の上完成したものと思われる。当市もいずれ本庁舎を建て替えなければならない時期がくるが、災害時には職員の安全と業務の継続が必要であり、市民にとっても安全で便利なものでなければならない。本庁舎を建築する際は、陸前高田市庁舎及び宮古市庁舎を参考にしておくことも必要と感じた。</li></ul>

## 視察日程表

(令和4年5月30日～令和4年5月31日)

年月日	時刻	行程
令和4年5月30日 (月)	10:00	滝沢市役所集合
	10:15～12:15	滝沢市役所⇒陸前高田市 <レンタカー>
	13:30～15:30	<b>【昼食】</b> <b><u>陸前高田市内復興状況視察</u></b>
	15:30～15:45	陸前高田市役所⇒宿泊先 <レンタカー>
		<b>【宿泊】</b> 「民宿沼田屋」
令和4年5月31日 (火)	9:00～10:00	宿泊先⇒宮古市
	10:15～11:30	<b><u>地域創生センター視察</u></b>
	11:45～12:45	<b><u>宮古市役所、うみどり公園視察</u></b>
	12:45～14:00	うみどり公園⇒道の駅みやこ <b>【昼食休憩を含む】</b>
	14:30～15:30	<b>田老地区視察</b>
	15:30～17:30	宮古市内⇒滝沢市役所 <レンタカー>